

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・償却原価法(定額法)によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	223,999,500	10,000,000	15,000,000	218,999,500
有価証券	20,003,700	400	10,001,100	10,003,000
小計	244,003,200	10,000,400	25,001,100	229,002,500
特定資産				
経済援護事業引当資産	2,000,000	0	2,000,000	0
特定費用準備資金	0	15,000,000	0	15,000,000
小計	2,000,000	15,000,000	2,000,000	15,000,000
合計	246,003,200	25,000,400	27,001,100	244,002,500

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	218,999,500	(218,999,500)		
有価証券	10,003,000	(10,003,000)		
小計	229,002,500	(229,002,500)		
特定資産				
特定費用準備資金	15,000,000	(15,000,000)		
小計	15,000,000	(15,000,000)		
合計	244,002,500	244,002,500		

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科目	帳簿価額	時価	評価損益
国債			
第339回利付国債債券	5,000,113	5,053,000	52,887
第341回利付国債債券	5,002,887	5,049,500	46,613
小計	10,003,000	10,102,500	99,500

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
地方公共団体補助金	滋賀県	0	190,000	190,000	0	一般正味財産
合計		0	190,000	190,000	0	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産運用益(キャッシュ)	126,143
特定資産運用益	40
受取寄付金(募金箱以外)	5,891,973
受取寄付金(特定資産取崩し)	2,000,000
合 計	8,018,156

付属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

区分	資産の種類	期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価格
基本財産	定期預金(滋賀/県庁)	96,999,500	10,000,000	15,000,000	91,999,500
	定期預金(関西みらい/びわこ営業部)	32,000,000	0	0	32,000,000
	定期預金(京都信用金庫/滋賀)	95,000,000	0	0	95,000,000
	有価証券(H24第1回滋賀県公募公債)	9,999,600	400	10,000,000	0
	有価証券(第339回利付国債債券)	5,000,163	0	50	5,000,113
	有価証券(第341回利付国債債券)	5,003,937	0	1,050	5,002,887
	基本財産計		244,003,200	10,000,400	25,001,100
特定資産	定期預金(京都信用金庫/滋賀)	2,000,000	0	2,000,000	0
	定期預金(滋賀/県庁)	0	15,000,000	0	15,000,000
	特定資産計	2,000,000	0	2,000,000	15,000,000